

## 第 16 回進化計算学会研究会プログラム

2019 年 9 月 27 日 (さくらホール)

12:55~13:00 開会

13:00~14:00 特別講演

司会: 大山聖(宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所)

講演者: JAXA 宇宙科学研究所 小川博之先生

題目: 水星探査機「みお」の開発

14:20~15:30 ポスターセッション 1 (フラッシュトーク 2 分/件)

司会: 白川真一(横浜国立大学)

P1-1\* マルチタスク最適化問題における MFEA-II に基づく探索資源割り当てに関する検討

○丹羽健斗, 吉川大弘 (名古屋大学大学院)

P1-2 GP によるデータを記述する偏微分方程式の推定

○小野謙二 (九州大学), 櫻井大督 (九州大学), 古賀孝成 (プログレス・テクノロジーズ)

P1-3 遺伝的アルゴリズムにとっての部分問題への分解の難易度を調整可能なテスト問題の考案

池田翔太 (九州工業大学), ○大西圭 (九州工業大学)

P1-4\* グループ再分割を用いた共進化型実数値遺伝的アルゴリズム

○丹羽貴敏, 伊原滉也, 佐久間拓人, 加藤昇平 (名古屋工業大学)

P1-5 遺伝的アルゴリズム、自然進化および育種の比較

○吉信真之

P1-6\* Combination of Local and Global Kernel Functions for Kriging-Based Bayesian Optimization

○Appriou Tanguy, Koji Shimoyama (Tohoku University)

P1-7\* 進化計算による多目的最適化における重みベクトル群の適応配置に関する基礎検討

○高木智章, 高玉圭樹, 佐藤寛之 (電気通信大学)

\*: 学生の発表

15:45~16:55 ポスターセッション 2 (フラッシュトーク 2 分/件) 司会: アランニャ・クラウス(筑波大学)

P2-1 月着陸最適候補地点の選定問題に基づく最適化ベンチマーク問題の提案

○大山聖, 福本浩章 (宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所), 立川智章 (東京理科大学)

P2-2\* 進化計算に基づく離散時間力学系の安定性解析

○沖津怜直, 安川新, 斎藤利通(法政大学)

P2-3\* CMA-ES における混合整数計画問題の解法に向けた集団数適応機構の検討

○高橋碧樹, Aguirre Hernan(信州大学), 秋本洋平 (筑波大学)

P2-4\* 進化的ルール学習における識別精度を調整可能な学習理論

○堀内素貴, 中田雅也 (横浜国立大学)

P2-5\* 群知能型の多因子最適化とその複数車種の重量最小化設計問題への適用

○横谷元, 肖恒, 畠中利治 (大阪大学)

P2-6\* ELMOEA/D における代替評価モデルの推定誤差と探索性能の関係性分析

○辻野幸希, 原田智広, ターウォンマットラック (立命館大学)

P2-7\* Distributed MOEA with Exclusively Evaluated Migration Method

○Mads Midtlyng (Hosei University), Mikiko Sato (Tokai University), Minami Miyakawa (Shinshu University),

Yuji Sato (Hosei University)

\*: 学生の発表

17:30~19:30 懇親会

場所: レストラン萩(地図の A01)

**2019年9月28日 (流体科学研究所2号館)**

**09:20 - 10:40 口頭セッション1 (2件×40分)**

司会: 濱田直希(富士通研究所)

O1-1 Solving Portfolio Optimization Problems Based on MOEA/D and Levy Flight

○Yifan He, Claus Aranha, Hitoshi Kanoh (筑波大学)

コメンテータ: 大林茂(東北大学), 福本浩章(宇宙航空研究開発機構)

O1-2 Analysis of Automatic Generated Swarm Intelligence using Grammatical Evolution

○Jair Pereira Junior, Anna Bogdanova, Claus Aranha (筑波大学).

コメンテータ: 畠中利治(大阪大学), 苗村伸夫(日立製作所)

**10:50 - 12:10 口頭セッション2 (2件×40分)**

司会: 中田雅也(横浜国立大学)

O2-1 Improving Resource Allocation in MOEA/D with Decision-Space Diversity Metrics

○Yuri Lavinas, Claus Aranha (筑波大学), Marcelo Ladeira (ブラジリア大学), Tetsuya Sakurai (筑波大学).

コメンテータ: 渡邊真也(室蘭工業大学), 佐藤寛之(電気通信大学)

O2-2 離散 PSO における Levy Flight を用いた位置更新

○伊原滉也, 加藤昇平 (名古屋工業大学)

コメンテータ: 吉川大弘(名古屋大学), 大西圭(九州工業大学)

**12:10 ~ 12:15 閉会**